

Book for New Students 2024 Selected by TMU Faculty Members

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！

本学の先生方からみなさんにぜひ読んでほしいというお薦めの図書リストが届いています。新入生のみなさんの興味関心を高め、新たな価値観を見つけるきっかけとなる良書揃いです。これらの図書を入口として、ぜひ図書館をたくさん活用してください！

都立大教員が新入生に贈る図書

2024



Book for New Students 2024 Selected by TMU Faculty Members

- ◇ 全て貸出可能です。
- ◇ 貸出中の本は予約できます。

人文社会学部 人文学科哲学教室	教員	教父哲学で読み解くキリスト教 — キリスト教の生い立ちをめぐる3つの問い
		アリストテレスの哲学
		プラトン理想国の現在 新版
人文社会学部 人文学科フランス語圏文化論教室	西山雄二先生	夜の鼓動にふれる — 戦争論講義
		フェミニズムってなんですか？
		いま言葉で息をするために — ウィルス時代の人文知
法学部 法律科法律学コース	尾崎悠一先生	田中耕太郎 — 闘う司法の確立者、世界法の探究者
		高校生のための法学入門 — 法学とはどんな学問なのか
		法学を学ぶのはなぜ？ — 気づいたら法学部、にならないための法学入門
	コンテナ物語 — 世界を変えたのは「箱」の発明だった 増補改訂版	
	教員	テロ
経済経営学部 経済経営学科	教員	完訳版 大きく考える魔法 — 人生を成功に導く実践ガイド
		小さな天才になるための46のルール
		暗号解読 上・下
理学部数理科学科	小林正典先生	シンメトリー
		もっとも美しい対称性
		夜空はなぜ暗い？ — オルバースのパラドクスと宇宙論の変遷

Book for New Students 2024

都市環境学部 建築学科	北山和宏先生	星を継ぐもの
都市環境学部 地理環境学科	吉田圭一郎先生	風よけの気候景観 — 暮らしを守る屋敷林・防風林
	松山洋先生	実戦・日本語の作文技術 日本語の作文技術 新版
都市環境学部 都市政策学科	山本薫子先生	国籍と遺書、兄への手紙 — ルーツを巡る旅の先に
		被差別部落に生まれて — 石川一雄が語る狭山事件
		北関東の異界エスニック国道354号線— 絶品メシとリアル日本
		「能力」の生きづらさをほぐす
システムデザイン学部 情報科学科	柴田祐樹先生	線型代数入門 新装版
	白木詩乃先生	論理トレーニング 新版
	塩田さやか先生	ポッコちゃん 100刷改版
健康福祉学部 理学療法学科	来間弘展先生	みぞれふる空
		現代語訳論語と算盤
		「常識」が通じない世界で日本人はどう生きるか
健康福祉学部 作業療法学科	塩路理恵子先生	生物と無生物のあいだ
		国境のない生き方
健康福祉学部 看護学科	石川秀樹先生	日本語の作文技術 新版
		学校では教えてくれない生活保護 — 14歳の世渡り術
		俺ではない炎上
		人生にゆとりを生み出す知の整理術
学術情報基盤センター	根元裕樹先生	東京地理入門 — 東京をあるく、みる、楽しむ
		地図の進化論 — 地理空間情報と人間の未来
	渡邊美紀先生	基礎からわかる論文の書き方

教父哲学で読み解くキリスト教 — キリスト教の生い立ちをめぐる3つの問い

土橋茂樹 著

教文館 2023年

資料ID : 10006161295
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02427502>



本書は古代哲学と中世哲学を繋ぐ教父哲学の入門書。西洋世界の精神を基礎づけるヘレニズム（ギリシア哲学）とヘブライズム（キリスト教思想）の混淆・融合がいかにして生じたのかを大変わかりやすく説明している良書。

人文社会学部人文学科哲学教室 教員

アリストテレスの哲学

中畑正志 著

岩波書店 2023年
 岩波新書新赤版

資料ID : 10006038351
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02418873>



万学の祖であるアリストテレスの哲学を根本的な問いかけと共に丹念に考察している。新書でありながら、著者の新しい解釈も散りばめられており、学術的価値も高い。読者はアリストテレスが真に今日の哲学に生きている姿を見出すことになるだろう。

人文社会学部人文学科哲学教室 教員

プラトン理想国の現在 新版

納富信留 著

筑摩書房 2023年
 ちくま学芸文庫

資料ID : 10006135108
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02426620>



古典中の古典であるプラトンの『ポリテイア』（『国家』）についての本格的な解説書。第Ⅱ部はこの奇書がどのように日本に伝わり読まれるようになったかを綿密な調査に基づき解明する、本書の白眉。この部分の読書だけでも学問・研究（さらには問いと答えを命とする哲学）とは何かを学べるに違いない。

人文社会学部人文学科哲学教室 教員

夜の鼓動にふれる ― 戦争論講義

西谷修 著

筑摩書房 2015年
ちくま学芸文庫

資料ID : 10006156980
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02269503](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02269503)



コロナ禍が明けたかと思えば、血なまぐさい戦争や紛争が目の前で耐えない。戦争の暴力を根本的に考える書。

人文社会学部人文学科フランス語圏文化論教室
西山雄二先生

フェミニズムってなんですか？

清水晶子 著

文藝春秋 2022年
文春新書

資料ID : 10005896271
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02407427](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02407427)



男女平等からジェンダー問題まで、私たちの日常に根付いている性差の問いを考えるための入門書。

人文社会学部人文学科フランス語圏文化論教室
西山雄二先生

いま言葉で息をするために ― ウィルス時代の人文知

西山雄二 編著

カトリーヌ・マラブー [ほか著]
西山雄二 [ほか訳]

勁草書房 2021年

資料ID : 10005756368
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02396747](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02396747)



コロナ禍で変容した社会において思想家たちはいかに思考し、発言したのか。

人文社会学部人文学科フランス語圏文化論教室
西山雄二先生

田中耕太郎 ― 闘う司法の確立者、世界法の探究者

牧原出 著

中央公論新社 2022年
中公新書

資料ID : 10005966489
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02413919](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02413919)



田中耕太郎（1890-1974）は、商法学者（東京帝国大学教授）、文部大臣、貴族院・参議院議員、最高裁判所長官、国際司法裁判所裁判官を歴任した人物です。この経歴だけ見ても、どんな人物か気になりますか？もちろん、法律学に取り組み、その発展に貢献してきた先人は多いのですが、そして、法律学の進展の歴史（学説史）を研究する上でその先人の歩みが研究されることも少なくないのですが、一般向けの新書において法学者が取り上げられることは極めて稀です（経歴から見て分かる通り、法学者の枠組みで捉えていいのかよく分かりませんが…）。本書は、行政学者（政治学者）が政治史の叙述として書かれたものですが、法律学のあれこれを勉強する前に（あるいは、勉強を始めながら）、法律学者の伝記として、読んでみてはいかがでしょうか？

法学部法学科法律学コース 尾崎悠一先生

高校生のための法学入門 — 法学とはどんな学問なのか

内田貴 著

信山社 2022年
民法研究レクチャーシリーズ

資料ID :

法学（法律学）は、ほとんどすべての学生にとって大学で初めて学ぶ学問です。ルールや法が社会や国にとって重要であること、必要であることは言うまでもないことですが、法学というルールや法に関する学問がどのような学問か（法やルールを丸暗記することではありません）はあまりピンとこないと思います。著名な民法研究者（東京大学名誉教授）であるのみならず、法務省参与として平成29年民法改正（債権法改正と呼ばれる大改正です）にも当たった著者が、法学とはどのような学問について、明治時代におけるわが国の法学の成立を主要な素材の1つとして、当時高校生との対話を通じて説明するのが本書です。明治時代初期に西洋の法や法学を“輸入”（継受）するという一大国家プロジェクトについてより本格的な書籍としては内田貴『法学の誕生』（筑摩書房、2018年）がありますので、ご関心があれば、あわせて読んでみてください。「高校生のための」というタイトルにはなっていますが、新入生の皆さんにとっても有益な文献だと思います。

法学部法学科法律学コース 尾崎悠一先生

法学を学ぶのはなぜ？ — 気づいたら法学部、にならないための法学入門

森田果 著

有斐閣 2020年

資料ID : 10005604519
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02384934>



こちら、（主として高校生向けに）法学とはどのような学問かを扱う書籍です。法やルールの必要性や機能性、法の解釈や適用という法の使い方（法は“道具”なので、その使い方が重要です）についての説明を通じて法学をなぜ学ぶのかを明らかにします。また、後半では、様々な“先輩”（主に研究者や弁護士です）が「私がこれを学ぶ理由」という形でメッセージを寄せていますので、それらを通じて、法学を学ぶことの意味を考えてもらえればと思います。本格的に法学の学習を進めていく中では、難しい概念やよくわからない議論もたくさん出てくるのですが、そのようなものにチャレンジする上でも、なんのために法・ルールがあるのか、法学は何をする学問なのかを知っておくのは有益だと思います。副題は「気づいたら法学部、にならないための法学入門」ですが、なんとなく法学部に入学した人にもおすすめです。

法学部法学科法律学コース 尾崎悠一先生

テロ

フェルディナント・フォン・シーラッハ 著
酒寄進一 訳

東京創元社 2016年

資料ID : 10006014247
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02299206>



164人の乗客を乗せた旅客機がハイジャックされ、7万人の観客がいるスタジアムに突入しようとしている。旅客機を独断で撃墜した空軍少佐の刑事責任を問う裁判を描いた戯曲。164人を犠牲にして7万人を救った少佐は刑事責任を問われるべきか？

法学部法学科法律学コース 教員

コンテナ物語 — 世界を変えたのは「箱」の発明だった 増補改訂版

マルク・レビンソン 著
村井章子 訳

日経BP社 2019年

資料ID : 10006014239
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02416240](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02416240)



法学は、人や社会を対象とする学問です。社会の常識や価値観は常に変化していきますし、科学技術・通信技術の進歩は社会の変化を加速していきますので、法学を勉強するにあたっては、人や社会（の変化）、科学技術等の進展への関心も必要です。たとえば、法学の中でもビジネス・ローと呼ばれる領域は最先端のビジネスとも接点を持つとても刺激的で興味深い分野であり、その学修にあたっては、ビジネスの進展や変化に関する関心を持ってほしいと思っています。本書は、経済活動のインフラとも言える物流・運送ビジネス（コロナ禍で様々な活動が制限される中で社会を維持するための物流の重要性は改めて認識されたと思います）に革命をもたらしたコンテナ輸送を扱うものです。運送業（特に、国際運送・国際貿易）の高度化をもたらしたコンテナ輸送の導入は「コンテナ革命」とも呼ばれるものであり、運送に関する法制度も大きな影響を受けました。法制度について勉強する前に、ビジネスの変化、社会の変化を感じてもらえればと思います。

法学部法学科法律学コース 尾崎悠一先生

大きく考える魔法 — 人生を成功に導く実践ガイド 物語 完訳版

デイヴィッド・J.シュワルツ 著
井上大剛 訳

パンローリング 2023年
フェニックスシリーズ

資料ID : 10006157003
[https://
opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02427509](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02427509)



経済経営学部経済経営学科 教員



小さな天才になるための46のルール

マーティ・ニューマイヤー 著
武舎るみ, 武舎広幸 訳

ビー・エヌ・エヌ新社
2016年

資料ID :
<https://>

経済経営学部経済経営学科 教員

シンメトリー

ヘルマン・ヴァイル [著]
遠山啓 訳

紀伊國屋書店 1970年

資料ID : 000496051
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/
BB00842360](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/)



対称性は数学・物理・化学・生物といった理学の諸学問を横に貫く軸の一つであり、建築・デザインといった工学の製作動機でもある。歴史的題材も豊富に取り入れた本書は教養を涵養するために最適である。古典的名著は今なお我々の視野を広げ思考を刺激してやまない。

理学部数理科学科 小林正典先生

暗号解読 上・下

サイモン・シン [著]
青木薫 訳

新潮社 2007年
新潮文庫

資料ID : 10006157011 上
10006157020 下

[https://
opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02401025](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02401025)



経済経営学部経済経営学科 教員

もっとも美しい対称性

イアン・スチュアート 著
水谷淳 訳

日経BP社 2008年

資料ID : 10002202662
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02103417](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02103417)



原著の書名は「Why Beauty Is Truth」、美は真であるといわれるのはなぜか。数式を殆ど用いず、人物列伝の形をとりながら対称性の理解を徐々に深めていくので読みやすい。前半の最後で5次方程式の解の公式が存在しないことを平易に説明するところまで到達する。なお後半では物理的の話題に触れる。(和訳は未読)

理学部数理科学科 小林正典先生



夜空はなぜ暗い？ — オルバースのパラドックスと宇宙論の変遷

エドワード・ハリソン 著
長沢工 監訳

地人書館 2004年

資料ID : 007196606
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB00779338>



夜空が暗いのは当たり前のことではない。星がずっと均一に分布しているなら、夜空は光に満ちているはず。この矛盾に対する思考を古代から現代まで順に追いながら自然に頭が鍛えられる。天文学の題材だが読むのに特別な知識は不要。（和訳は未読）

理学部数理科学科 小林正典先生

星を継ぐもの 新版

ジェイムズ・P.ホーガン 著
池央耿 訳

東京創元社 2023年
創元SF文庫

資料ID : 10006156972
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02427499>



今から半世紀ほど前に書かれたSFの古典を紹介しましょう。「月面で五万年前の人間の死体が発見された」と聞いたら、皆さんはどう感じるでしょうか。わたくし自身はこのキャッチ・コピーにビビッと来て本書を手に取りました。

『星を継ぐもの』というのが邦訳タイトルです。原題は『Inherit The Stars』ですが、Inheritは「継ぐ」という意味の動詞です。その目的語がStarsと複数になっていますから、「星々を継げ」が原題の直訳です。なんだそれ？って思うのですが、文字通りそれを意味することが最後まで読むと分かります。

さて本書はSFの類型としては異星人と地球人との邂逅譚ですが、べらぼうに面白いです。SFではあるのですが壮大な謎解きにもなっていて、古臭さは全く感じません。どうなるんだろうという期待感でワクワクさせてくれます。総じてストーリーはよくできていると思います。ただ、謎として残されたものもあってそれらは第二作以降に引き継がれてゆきますので、興味が湧いた方はそちらもどうぞ。

都市環境学部建築学科 北山和宏先生

日本語の作文技術 新版

本多勝一 著

朝日新聞出版 2015年
朝日文庫

資料ID : 10005305745
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02273689](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02273689)



御入学おめでとうございます。新入生の皆さんは入学後、レポートを書く機会が数えきれないくらいあるでしょう。その際に、本書を読んでおくと、きちんとした日本語が書けるようになります。全部を読まなくても、第2章（修飾する側とされる側）、第3章（修飾の順序）、第4章（句読点のうちかた）を読んでおけば、文章は確実によくなります。本書の続編である『実戦日本語の作文技術』本多勝一著、2019.もあります。

都市環境学部地理環境学科 松山洋先生

風よけの気候景観 — 暮らしを守る屋敷林・防風林

岡秀一 [ほか] 著

古今書院 2023年

資料ID : 10006085303
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/
BB02421897](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02421897)



地理学は単に地形や気候、都市などの諸事象をそれぞれ扱うだけでなく、自然と人のかかわりを考える学問分野でもあります。自然と人のかかわりあう中で人々は特徴的な風景を生み出すことがあり、この本では風をよけるための伝統的な屋敷林や防風林といった「気候景観」から自然と人のかかわりについて考えています。残念ながら、最近ではこうした気候景観を目にすることは少なくなり、それは現代社会の中で自然と人のかかわりが希薄化しつつあることを表しています。この本を読むことで、屋敷林や防風林の特徴や機能的・文化的な意味合いを理解するだけでなく、自然と人のかかわりを認識する良い機会にしてもらうことを期待します。そして、みなさんの身近な場所から自然と人のかかわりによって生み出されたものを見つけ出すきっかけになればと思います。

都市環境学部地理環境学科 吉田圭一郎先生

国籍と遺書、兄への手紙 — ルーツを巡る旅の先に

安田菜津紀 著

ヘウレーカ 2023年

資料ID : 10006183471
[https://
opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02428779](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02428779)



フォトジャーナリストとして活動する著者が、在日コリアン2世であったことを告げぬまま亡くなった父のルーツをたどって各地を尋ね、多くの人々に会う過程で得た思い、気づき、新たな問題意識について綴ったエッセイ。アイデンティティの揺らぎ、一般的な「家族」「故郷」イメージへの疑問、在日コリアンの歴史と見えにくい差別、ヘイトスピーチをはじめとするマイノリティ排斥など、今日までの日本社会に存在してきた問題を、著者は、第三者の目線ではなく、自分と家族に関わる問題として正面からとらえ、時に悩みながらも、自分で考え、自分のことばを探ろうとする。そうした著者の経験、姿勢を通じて、社会の中で目にし、経験した問題について自分で考え、自分のことばで語ろうとすることの大切さを感じ取ることができ

都市環境学部都市政策学科 山本薫子先生

被差別部落に生まれて ― 石川一雄が語る狭山事件

黒川みどり 著

岩波書店 2023年

資料ID : 10006067004
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02421272>



1963年に起きた狭山事件の容疑者として逮捕され、今も無実を訴えて再審請求をしている石川一雄さんやその関係者への聞き取りを通じて、被差別部落出身者が被ってきた差別がどのようなものであったのか、差別の存在が事件そのものだけでなく社会全体にどのような関わりがあったのか、についてまとめた一冊。石川さんは、育った家庭が貧しく、学校にもほとんど通えず、社会で差別的な扱いをされてきても、文字を覚えて学習するまで、そうした理不尽さに気づけず、差別だとも認識できなかった。そのこと自体が差別のリアルである。今日の視点で狭山事件について知り、差別が社会の中にどのように組み込まれ、差別によって何が生じてきたのか、当時と現代は何が違って何が同じなのか、学び、考えてほしい。

都市環境学部都市政策学科 山本薫子先生

北関東の異界エスニック国道354号線 ― 絶品メシとリアル日本

室橋裕和 著

新潮社 2023年

資料ID : 10006183498
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02423675>



群馬県から茨城県まで北関東を横断する国道354号線沿いの各地域を訪ね、そこで暮らし、働く外国人たちの状況とそこでの食文化に取材したルポルタージュ。北関東には工業地帯が広がっており、そのことも外国人労働者が増加した背景にある。工業地帯の変化、地域社会に根付いて暮らす外国人の生活やネットワーク、外国人住民増加にともなうエスニック・ビジネス隆盛といった地域・社会の変化の流れを分かりやすく知ることができる。同時に、これまで知らなかった海外の食文化とそれらの日本の地域社会への定着の様子も具体的に紹介されており、著者と一緒に国道354線を移動しているかのような臨場感もある。地方都市の社会・産業の変化、地域で暮らす外国人住民・労働者に関心がある人におすすめしたい。

都市環境学部都市政策学科 山本薫子先生

Book for New Students2024
Selected by TMU Faculty Members



「能力」の生きづらさをほぐす

勅使川原真衣 著

どく社 2022年

資料ID : 10006183480
https://
opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02428780



企業における人材採用・評価・育成などの組織開発を専門とする著者が、自分の子どもたちに語りかける形式で、「能力主義」をめぐる問題を問うた一冊。「能力」と言われているものは実は決まった定義や指標が固定的にあるわけではなく、周囲との関係性次第で評価は変わる。では、なぜ能力主義的な考え方がこれほど広まり続けているのだろうか。世間の評価軸に振り回されすぎず、「自分らしく生きること」を大切にしながらやりたいことの実現を目指し、なりたい自分を目指すためにはどうしたらいいのだろうか。コミュニカ、主体性、協調性、リーダーシップが大事と言われることに違和感を持ったり、「自分にはセンスや能力が足りないのでは？」と不安になったことのある人にぜひ読んでもらいたい。

都市環境学部都市政策学科 山本薫子先生

線型代数入門 新装版

松坂和夫 著

岩波書店 2018年
松坂和夫数学入門シリーズ

資料ID : 10006161310
https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02360160



これは現代の数を扱う上で必要となる基礎的な言語を説明している本である。数を扱う、すなわち、数式の出てくるどの授業でも役に立つ知識だ。2年かけて友人とこれを読む習慣をつけよう。そうすれば君の頭は生涯に渡り心のそこから数に親しみ、友の関係はだいぶ長く続くであろう。大学における青春がここにある。

システムデザイン学部情報科学科 柴田祐樹先生

論理トレーニング 新版

野矢茂樹 著

産業図書 2006年
哲学教科書シリーズ

資料ID : 10003027092
[https://
opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB00967868](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB00967868)



情報をやりとりする際には、本当に送りたい情報にノイズが附加されます。受信側の事情によるノイズはどうしようもありませんが、情報の送信側によるノイズは極力少なくすることが望ましいです。

本書は、“思考の結果をできる限り、一貫した、飛躍の少ない、理解しやすい形で表現する”ことに重きを置いた論理トレーニングのための解答付きの独習本です。

自分の言葉がうまく相手に伝わらない、文章を書いているうちに支離滅裂になってしまうという経験をされた方は、ぜひこちらの本で論理のトレーニングをしましょう。

システムデザイン学部情報科学科 白木詩乃先生

みぞれふる空 — 脊髄小脳変性症と家族の2000日

米本浩二 著

文藝春秋 2013年

資料ID : 10006184222
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02189357](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02189357)



脊髄小脳変性症に罹患した本人及び家族の体験記です。自分の身体に異変が生じたときにどのような事を思い、どのような行動を取るのか、是非追体験してみてください。

健康福祉学部理学療法学科 来間弘展先生

ポッコちゃん 100刷改版

星新一 著

新潮社 2012年
新潮文庫

資料ID : 10006014437
[https://
opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02416449](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02416449)



ポッコちゃんが初めて発表されたのは1958年。当たり前に使われているパソコンやスマートフォンなどが存在していない時代にSF作品として発表された作品にもかかわらず、書かれている内容はこれから現実になるかもしれない未来。AIが発展してきているからこそ実現しそうなSFの世界の断片が覗ける一冊です。自由な発想を持って未来を切り開くための足がかりとして、令和でも読み応えのある内容だと思えます。

システムデザイン学部情報科学科 塩田さやか先生

論語と算盤 — 現代語訳

渋沢栄一 著
守屋淳 訳

筑摩書房 2010年
ちくま新書

資料ID : 10006156999
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/
BB02427505](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02427505)



明治時代の実業家の名著です。どのような信念のもとに数々の事業を進めていったのかがわかります。今年、新1万円札の顔になるのを機に渋沢先生の著書に親しんでみてはいかがでしょうか。

健康福祉学部理学療法学科 来間弘展先生

「常識」が通じない世界で日本人はどう生きるか

ジョージ・ソロス [ほか] 著
大野和基 編

宝島社 2022年
宝島社新書

資料ID : 10006161302
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/
BB02427508](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02427508)



今後、大きく時代は変わり、新しい概念を取り入れていくことも大切となります。各界の著名人がどのように未来を考えているのかを知ることが出来る一冊です。

健康福祉学部理学療法学科 来間弘展先生

日本語の作文技術 新版

本多勝一 著

朝日新聞出版 2015年
朝日文庫

資料ID : 10005305745
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02273689](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02273689)



1982年の初版刊行以来、長く読み継がれている書。新聞記者としての経験が活かされ実用的。これから論理的な文章を書くことを求められることが多くなる諸君に、是非早いうちに読んでおいてもらいたい。

健康福祉学部看護学科 石川秀樹先生

生物と無生物のあいだ

福岡伸一 著

講談社 2007年
講談社現代新書

資料ID : 10001262825
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB00982564](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB00982564)



ベストセラーですが、やはり理系と文系のあいだ、学習と研究のあいだ、詩的な表現と客観的記述のあいだなど、さまざまなあいだを経験するこの時期に読むのにお勧めの一冊です。

健康福祉学部作業療法学科 塩路理恵子先生

国境のない生き方 ― 私をつくった本と旅

ヤマザキマリ 著

小学館 2015年
小学館新書

資料ID : 10006168937
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02428389](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02428389)



本と旅を堪能できる本です。囲みから出ることの伸びやかさと、厳しさも教えてください。

健康福祉学部作業療法学科 塩路理恵子先生

学校では教えてくれない生活保護

雨宮処凛 著

河出書房新社 2023年
14歳の世渡り術

資料ID : 10006168945
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02428390](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02428390)



とかく偏見が先行して語られることの多い『この国のセーフティーネット』であるはずの生活保護。問題点が的確にわかりやすく指摘されるうえ、具体的な数値も示されて冷静で客観的な内容。全国民、とくに偏見を持つ者こそが読むべき。医療者として「寄り添う姿勢」とは何かを考えさせられるはず。

健康福祉学部看護学科 石川秀樹先生

俺ではない炎上

浅倉秋成 著

双葉社 2022年

資料ID :
<https://>

冤罪の恐怖は、今この社会の中でわれわれ全ての身近にある。ある日突然“殺人犯”に仕立てられた一般人の逃亡劇を軸に、SNS発信のはらむ問題、ハラスメントの捉え（られ）方、家庭のあり方などが背景に絡んで広がる。ネット社会や人との繋がり方を再考する好機になる。

健康福祉学部看護学科 石川秀樹先生

人生にゆとりを生み出す知の整理術

pha 著

大和書房 2017年

資料ID :
<https://>

医療職は一生勉強が続く。いや、医療職でなくとも、生きている限り生き抜くための勉強は必須。大人としてどのように「勉強」に立ち向かうべきかの指針が、簡潔な言葉を通じて得られるはず。

健康福祉学部看護学科 石川秀樹先生

東京地理入門 ― 東京をあるく、みる、楽しむ

菊地俊夫, 松山洋 編

朝倉書店 2020年

資料ID : 10005513461
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02378419>



東京で暮らすなら、東京のことを知っておこう。本書では、東京に関して、地形、気候、動植物、水と海、歴史と文化、暮らす人々、経済、観光と様々な側面から知ることができます。東京で暮らすなら、読んでおいて損はない一冊です。

学術情報基盤センター 根元裕樹先生

地図の進化論 ― 地理空間情報と人間の未来

若林芳樹 著

創元社 2018年

資料ID : 10005103230
<https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02340934>



今やスマートフォンで地図アプリを見れば、自分が今どこにいるかを教えてくれます。しかし、一昔前まではそうではありませんでした。地図がどのように発展して、私たちに場所を教えてくれるようになっていったのか。これが古代から現在に至るまで書かれています。専門書でありながら、文体は読みやすく、初心者でも簡単に読める一冊です。

学術情報基盤センター 根元裕樹先生

基礎からわかる論文の書き方

小熊英二 著

講談社 2022年
講談社現代新書

資料ID : 10006169223
[https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/
iwjs0013opc/BB02407096](https://opactmu.lib.tmu.ac.jp/iwjs0013opc/BB02407096)



「論文には型がある」と書かれていて、初めてレポートを書く人や論文を書く時の思考の整理に役立つ一冊だと思います。

学術情報基盤センター 渡邊美紀先生



都立大教員が新入生に贈る図書2024

2024年4月発行
東京都立大学図書館本館
<https://www.lib.tmu.ac.jp/>